

( 広 報 資 料 )



平成30年3月29日

京都市環境政策局

〔担当：環境企画部環境管理課〕

〔電話：222-3951〕

「京都の社寺と生物多様性 第3号」, 「平成29年度版 <sup>みやこ</sup> 京の生きもの発見ガイド」,

「未来へつなごう！京都の生物多様性 平成29年度版」の発行について

京都市では、「京都市生物多様性プラン～生きもの・文化豊かな京都を未来へ～」(以下「プラン」という。)に基づく環境教育・普及啓発の取組の一環として、これまでから市民、市内の小学校、生物多様性保全活動団体などで活用いただくための冊子を発行し、多くの方々から好評の声をいただいております。

この度、「京都の社寺と生物多様性 第3号」, 「平成29年度版 <sup>みやこ</sup> 京の生きもの発見ガイド」, 「未来へつなごう！京都の生物多様性 平成29年度版」の3冊子を同時に発行しますので、お知らせします。

## 1 各冊子の概要

### (1) 京都の社寺と生物多様性 第3号

#### ア 目的

京都ならではの自然環境を形作る重要な要素である社寺林や庭園の多様な生きものを紹介することで、市民や観光客の皆様が、京都の社寺林や庭園を訪問される際に、生物多様性保全にも着目していただく契機となることを目的としています。

#### イ 主な内容

城南宮と南禅寺を取り上げ、春、夏、秋／冬のそれぞれの季節に見られる多様な生きものを「生きものマップ」として紹介しています。また、源氏物語ゆかりの花に彩られる庭園(城南宮)や、社寺林がつなぐ自然環境、苔庭の魅力(南禅寺)についても掲載しています。

#### ウ 規格等

A4判20ページ

#### エ 発行部数

8,000部



## (2) 平成29年度版 <sup>みやこ</sup>京の生きもの発見ガイド

### ア 目的

京都で見られる生きものの特徴と生態を写真とともに紹介することで、子どもたちに身近な自然の中で生きものを探していただき、多種多様な生きものを学び、京都市の豊かな自然に触れるきっかけとなることを目的としています。

### イ 主な内容

哲学の道周辺に生息する昆虫、魚、野鳥などの多様な生きものについて、それらの特徴とともに紹介しています。また、哲学の道周辺の観察ポイントを示した生きもの観察マップも掲載しています。

さらに、京都の田んぼで観察できる生きものについて、それぞれの特徴を解説するほか、野外観察に出かける際の注意点等についても掲載しています。

### ウ 規格等

A5判16ページ

### エ 発行部数

24,000部



## (3) 未来へつなごう！京都の生物多様性 平成29年度版

### ア 目的

市民や事業者の皆様在京都市で行われている生物多様性保全のための取組を広く周知することにより、市内における保全活動の輪が広がることを目的としています。

### イ 主な内容

第1章では、生物多様性について解説するとともに、プランに基づくリーディング事業や京都市関係部署、保全活動団体や企業による生物多様性保全に関する取組を紹介しています。

また、第2章では、公益財団法人京都市都市緑化協会制作の「和の花を育てる 5」を収録し、京都ゆかりの植物であるノカンゾウ、ホタルブクロ及びワレモコウについて、生物多様性の観点から分かりやすく紹介しています。

### ウ 規格等

A5判40ページ

### エ 発行部数

6,000部



## 2 配布場所等

各区役所・支所のエコまちステーション、京<sup>みやこ</sup>エコロジーセンター（京都市環境保全活動センター）、図書館等で配布します。当課ホームページからダウンロードも可能です。  
(<http://www.city.kyoto.lg.jp/kankyo/page/0000219232.html>)

## 3 配布開始

平成30年3月29日（木）

